

おかえい、

みのむしさんじん

蓑虫山人！

『蓑虫放浪』

講師 望月昭秀氏 (著者)

田附勝氏 (写真家)



日時 令和3年11月20日 (土)

午後2時～3時30分

(1時30分～受付)

場所 セラトピア土岐 3階大会議室

(岐阜県土岐市土岐津町高山4)



蓑虫山人画「蛭子祭宴席の図」 撮影：田附勝

折り畳み式庵を背負って旅をした
美濃国生れの放浪の絵師
ゆるーく、自由なその生き方に
あなたも、はまってしまうかも・・・

定員：60名 ※事前申込制、先着順

参加費：無料

申込：メール toki_museum@toki-bunka.or.jp

電話 (0572) 55-1245

※メールは件名を「蓑虫山人講座申込」とし、

本文に参加者全員の氏名、代表者の電話番号を記入。

※コロナウィルス感染拡大状況により、延期や中止とする場合があります。

申込・問合せ 土岐市美濃陶磁歴史館

住所 岐阜県土岐市泉町久尻1263

電話 (0572) 55-1245

e-mail toki_museum@toki-bunka.or.jp



申込用
メールアドレス

幕末から明治時代に生きた放浪の絵師
蓑虫山人(一八三六―一九〇〇)、本名土岐
源吾。安八郡結村(現岐阜県安八郡安
八町)に生れ、北は青森から南は熊本
まで生涯を旅に生きました。東北では
遮光器土偶で知られる縄文時代の亀岡
遺跡を発掘、日本初の縄文展(?)も
開催しました。晩年は故郷へ戻り、全
国の産物を展示する博物館らしき施設
「六十六庵」の建設を夢見つつ、最期
は名古屋で没します。
蓑虫の故郷岐阜県にて、蓑虫山人放浪
伝『蓑虫放浪』の著者と写真家が、そ
の魅力を語り尽くします！